

## 地域の大先輩たちが一堂に集まる 「ふれあいの集い」

「地域の65歳以上の方々が一堂に会し、ふれあいながら楽しいひと時を過ごしてもらいたい！」こんな思いで、推進会が発足する以前からコミュニティセンターを中心に実施していた「高齢者ふれあいの集い」。実行委員会ではこの志を受け継いで頑張っています。

このイベントには毎年150人ほどの皆さんにご来場いただいています。このイベントをサポートするのは、食改、安協婦人部、自治会長さん、民生・児童委員の皆さんです。早朝から「てんやわんや」で「てんやわんや」になりながら、会場準備や料理の仕上げなど、楽しみながら忙しく力を合わせています。これも、高齢者の皆さん方が毎年楽しみにしているからこそ。イベントの終わりには、「ありがとう。」の声が多く聞かれます。こんな声をたくさん聞きたくて実行委員会は頑張っています。



### 元気なお年寄りが大集合！

協働のまちづくり推進会発足以前から続いている「ふれあいの集い」。毎年150人ほどの方が参加しています。

### 情報通信もUD(ユニバーサル・デザイン)

#### Satellite Broadbandの実証実験報告と併せて～

UDとは・・・文化・言語・国籍・地域の違い、老若男女といった年齢、性別の差異、障害や能力を問わずに利用することができる施設、製品、情報などのデザイン。

昨年まで市内にはいくつかのブロードバンド・ゼロ地区がありました。今や生活していくうえで「水や電気」と同じようにユニバーサル、ユビキタス(コンピュータなどの情報機器が、相互に連携して機能するネットワーク環境や情報環境)でなければならない「インターネット情報通信」。私たちは、こんな情報通信が快適にできない地域では「困る！」として、ブロードバンドについて真摯に考える組織「盛里地域ブロードバンド導入研究ワーキンググループ(MBBWG)」を推進会の事務局に設置して問題解決に向けた活動を展開しています。私たちのこんな活動は、国の進める施策ともあいまって、市内ゼロ地域だった宝地域大幡地区、盛里地域与縄地区のNTT東日本による「通信の光化＝ブロードバンド化」に少なからず影響を与えたように感じています。しかし、禾生地区で止まっていた光ファイバーは、盛里地域の入り口まで延伸したものの地域を網羅することなく、NTT東日本のこれ以上の延伸予定はないとされています。私たちワーキングは、「教育首都」を目指す都留にブロードバンド・ゼロ地域があっては困るという視点も併せ持ち、情報通信のユニバーサル化、ユビキタスネットワークについて検討を重ねています。

#### 衛星を使ったブロードバンド実験!!

MBBWGは昨年10月の1カ月の間、通信衛星を使ったブロードバンドの実証実験に参加する機会に恵まれました。この実験は、日本で初めて個人用として衛星波を利用するもので、全国4カ所で実施した実験では「現状での情報通信として過不足ないもの」という結論となりました。インターネットで「衛星ブロードバンド 盛里」と入力して「検索」ボタンを押してみてください。多くのホームページで私たちの実験の様子が取り上げられています。平成21年8月現在、私たちが実証実験を行ったBBSAT社の衛星ブロードバンドサービスは開始されていませんが、一日も早いサービスの開始が期待されています。



## 協働イベントカレンダー

★9月24日(木)

谷村協働 夢実現ひろば

「大学との交流」

時間 午後1時30分～4時

場所 都留文科大大学玄関前

内容 学生との交流、学内見学

対象 60歳以上の方

★9月29日(火)

開地協働・市社会福祉協議会

「防災講演会」

時間 午後6時30分～

場所 文大附属小学校 体育館

講師 県消防協会事務局長 笹本勝相かつすけ

### 協働のまちづくりってなに・・・?

「協働のまちづくり」とは、自分たちの住む地域を住みやすいものにするために、大勢が集まって、それぞれの特技を生かして、みんなで活動することです。この協働通信で取り上げている各地域協働のまちづくり推進会も「協働のまちづくり」の1つの主体です。活動は地域によって様々ですが、それぞれが目標を持ち、市民同士が協力し、更には自治会や市などと協力しながら、地域に笑顔があふれるような活動が取り組まれています。

